



今後の自治振興に活用していきます

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、今年度は谷自治振興会が屋外広場の草刈り機や野外イベント用のイス、テーブルなどの備品を整備しました。

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化と地域社会の健全な発展、住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を財源として実施する事業です。

宝くじは、広く社会に役立てられています

総合振興計画等評価委員会 答申

「第2次総合振興計画後期基本計画」「第2期総合戦略」で定めた施策の進捗や成果を、評価委員会(吾郷由美子委員長)で評価し、9月8日に答申書が提出されました。

評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てに反映していきたいと考えています。主な意見は下記のとおりです(詳細は町ホームページに記載)。

①総合振興計画等目標指標の状況(主な指標)

目標指標	基準値(H30)	実績値(R3)	目標値(R6)
出生数	119人/5年 年23.8人(H27-R1)	18人	150人/5年 年30人(R2-6)
社会増減数	±0人/年 (H27-R1)	+7人	+5人/年 (R2-6)
婚姻数	14組/年 (H26-30)	7組	20組/年 (R2-6)
UIターン移住者数	47.5人/年 (H27-30)	38人/年	53人/年 (R2-6)
ふるさと納税件数と納税額	4,896件 141,885千円	3,851件 162,417千円	6,500件 200,000千円

※社会増減数: 転入から転出を差し引いた数

②施策ごとの主な意見

政策分野2 教育・文化・子育て

- 地域ぐるみで子どもを育てる仕組みづくり
 - ・夏休みの児童クラブは4年生以上が対象になっておらず、支援学級の児童が一人で家にいる状況があるので、支援する場所が必要ではないか。

政策分野3 産 業

- ブランド化の推進
 - ・米のブランド化には、しっかりとした計画と予算の集中投資をしないと難しい。

政策分野4 保健・医療・介護・福祉

- 新たな高齢者サービスの創出
 - ・高齢者移住等、計画に慣れてあるからどうしてもやらなければならないのではなく、時代に応じて柔軟に力を振り向けるところを変えた方が成果がでるのではないか。

政策分野5 生活環境

- 住環境の整備
 - ・新しい住宅を建てるのもよいが、古民家を再生した方が地域になじんでもらえるのではないか。
- 定住環境情報の発信
 - ・全ての年齢層を問わずに、世代を絞ったほうが効果的ではないか。
- 公共交通の充実
 - ・自動運転はアンケート等とられて、もう少し有効な時間帯を調べるとよいのではないか。
- 防災設備の整備
 - ・スマートフォンで住民が災害情報を町に提供したり、町から災害情報をリアルタイムで送れるような仕組みがあるとよい。

祝百寿

今年度100歳をお迎えの6名の方に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯をお届けしました。おめでとうございます。

- ・安部 勝枝さん(八神)
- ・松田 ミツ子さん(上来島)
- ・田邊 辰枝さん(上赤名)
- ・三上 善江さん(井戸谷)
- ・本田 富士恵さん(頓原)
- ・難波 冬子さん(上来島)

※生年月日順
問合せ 保健福祉課
72-1770

カーブミラー寄贈

9月21日水

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー2本の寄贈を受けました。

同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取組を、長年行っています。

カーブミラーは要望のあった場所、順次新設や交換を行い、交通事故防止に役立てていきます。

秋の全国交通安全運動

9月21日水
～30日金



りんごやしめ縄を配って、安全運転を呼びかけました

秋の全国交通安全運動に合わせて、町内各所で交通安全啓発活動を行いました。

21日には、森島建設・赤来ライオンズクラブが「交通安全、パレード」を実施。交通安全ののぼり旗を取り付けた軽トラで安全運転を呼びかけました。

26日には、雲南地区交通安全協会飯南支部が、国道54号の歩道で、「早めのライト点灯」を呼びかけました。

また、28日には飯南ワイルドボアーズが、無事故呼びかけ運動を行いました。

寄附金をいただきました

10月7日金



明治安田生命松江支社の瀬戸支社長(左)と塚原町長

10月7日、明治安田生命から寄附金(30万円)の贈呈があり、塚原町長から感謝状を手渡ししました。

明治安田生命は「私の地元応援募金」として、全従業員が出身地などのゆかりのある地域の自治体などに募金し、会社からの寄附金に併せて、自治体に寄附する取組を行っています。

この寄附金は、健康増進事業に活用させていただきます。ありがとうございました。

飯南町秋季畜産共進会開催

10月12日水



渡部雅弘さんと「きりか号」

飯南町畜産センターで、飯南町秋季畜産共進会を開催しました。今回は「子牛の部」に18頭が出品されました。結果は次のとおりです。

- 首席 渡部雅弘さん(下来島) 愛牛「きりか号」
- 次席 三原重人さん(長谷) 愛牛「みつよ号」
- 三席 渡部雅弘さん(下来島) 愛牛「れもん号」
- 四席 大塚寛之さん(真木) 愛牛「みくゆりか号」
- 五席 山田多美子さん(八神) 愛牛「ひめぎく号」

9月には畜産センターの「しまね和牛の本場」の看板を新調。今後、和牛の本場として、さらに畜産を推進していきます。